

表彰

名古屋市子育て支援企業表彰



当社は1月27日に「名古屋市子育て支援企業認定・表彰制度」において、優秀賞に選ばれました。この制度は、子育てにやさしい活動を行っている企業を認定するもので、認定企業88社の中から今回、特に取り組みの優れている企業7社が表彰されました。

当社は、ライフサポート休暇(不妊治療)の整備やイクボス研修の開催など、妊娠前から育児期まで、長期間にわたる仕事と育児の両立支援が評価されました。

お知らせ JECA FAIR 2023
に出展します

当社は、電気設備に関する日本最大級の総合展示会「JECA FAIR 2023 第71回電設工業展」に出展します。ぜひ、お越しください。



▲当社ブースイメージ

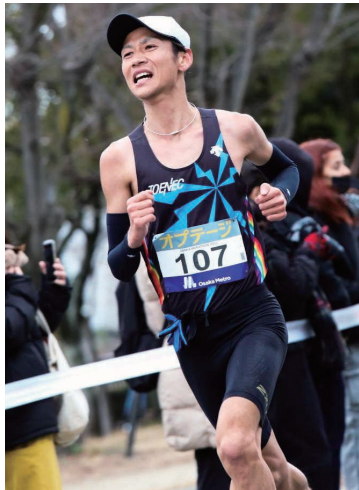
日 時:5月24日(水)～26日(金) 10:00～17:00
※24日(水)は10:30から、26日(金)は16:30まで
場 所:インテックス大阪3・4・5号館(当社小間番号4-57)

当社のテーマ:「明るい未来につながる、SDGsは
トーエネックにおまかせ!」
お客さまのSDGs達成に寄与する当社の
製品・サービスなどをご紹介します。



当社の陸上競技部の活動を紹介します。

小山選手と河合選手が五輪代表選考のMGC出場を決める



▲小山裕太選手▲



▲河合代二選手▲

大阪マラソン2023が2月26日に大阪市内で開催されました。当社陸上競技部の小山裕太選手が、トーエネック新記録で自己新記録となる2時間07分57秒でゴールしました。また、河合代二選手が、2時間08分32秒でゴールし、2人揃ってパリ五輪2024日本代表選考レースであるMGC出場権を獲得しました。

順位	出場選手	タイム
17位	小山 裕太	2時間07分57秒※
25位	河合 代二	2時間08分32秒

※トーエネック新記録、自己新記録

新メンバー加入!

横山 魁哉 選手

Q ストロングポイントは
A 粘りのある走りです。特にラスト
スパートに自信があります。



武川 流以名 選手

Q ストロングポイントは
A レース中に、良い位置をキープ
して走り抜くことができます。



2023 Spring
TOENEC NEWS
トーエネック ニュース

トーエネックニュースは年4回(1月・4月・7月・10月)発行です。
※今回は、2023年4月に発表しました「中期経営計画2027」をご紹介しますため、5月発行とさせていただきます。

発行 〒460-0008 名古屋市中区栄1-20-31
株式会社トーエネック 総務部 広報グループ
TEL 052-219-1906
ご意見・ご感想・お問い合わせなど お待ちしております。

本紙で紹介している
以外にも当社の最新
ニュースや施工実績を
HPでご覧いただけます。



No.20

中期経営計画2027 2023年度～2027年度

お客さま、社会、そして人と共に成長し続ける総合設備企業へ

当社は、2023年度(2024年3月期)を初年度とする5カ年の中期経営計画2027を策定しました。

昨年度まで取り組んできた中期経営計画2022(2020年度～2022年度)については、サブタイトルに掲げた『人材投資によるさらなる成長』の下、技術者の積極的な採用、人材育成の強化、ダイバーシティの推進など原動力となる人材の質と量の充実を図ってまいりました。

その上で、成長が見込まれるエリアや業種における営業活動の強化や柔軟な施工体制の構築、ベトナムにおけるM&Aの実施、アンテナシアリング事業の開始などにより事業拡大を推し進めました。また安全・品質の確保や働き方改革、かいぜん活動などに取り組むことで経営基盤を固めてまいりました。

中期経営計画2022からの継続課題については新たな中期経営計画に織り込んでおり、今後着実に対応してまいります。

中期経営計画の策定に合わせ「お客さま、社会、そして人と共に成長し続ける総合設備企業へ」をビジョン(目指すべき将来像)として掲げました。その実現に向け、中期経営計画2027では今後5年間に取り組むべき施策を4つの基本方針(①成長分野への挑戦、②既存事業の深化、③人材投資の更なる拡充、④経営基盤の強化)にまとめております。また基本方針を力強く推進するため、今後の環境変化を見据えたうえで3つの重要なテーマ カarbonニュートラルへの取り組み、デジタル化・DXの推進、人材の確保・活躍推進 を成長ドライバーに位置付けております。

これまで引き継がれてきた理念、使命、経営基盤をベースとしつつ、挑戦や変革によってこれから先もお客さまや社会へ確かな価値を提供し続けることで持続的な成長を実現してまいります。

数値目標 (2027年度連結)

売上高 2,700 億円 経常利益 180 億円 ROE 8.0%

基本方針

1 成長分野への挑戦

- お客さまのカーボンニュートラルへの対応
- 再生可能エネルギー関連事業および工事の強化
- DX関連投資やポストコロナへの対応
- 将来を見据えたエリア戦略の展開
- アジアを中心とした海外事業の更なる強化
- 新規事業の創出・展開
- 付加価値創出に資する技術研究開発および事業展開に向けた取り組みの推進

2 既存事業の深化

- 営業・施工における総合体制の強化
- グループ一体でのバリューチェーンの強化
- 施工力・技術力の更なる向上
- 効率化・生産性向上の取り組み推進
- 電力安定供給体制の構築に向けた施工体制の維持・充実
- コスト競争力の強化

3 人材投資の更なる拡充

- 持続的な成長の実現に向けた人材の確保
- 人材育成の更なる強化・充実
- ダイバーシティの確保
- いきいきと活躍できる職場づくり
- 働き方改革の推進

4 経営基盤の強化

- 安全・施工品質の確保
- 健全で透明性の高い企業運営の維持
- ステークホルダーとの信頼関係強化
- ゼロエミッションに向けた取り組みの着実な実施

成長ドライバー

基本方針に横断的に存在する重要なテーマ

カーボンニュートラルへの取り組み デジタル化・DXの推進 人材の確保・活躍推進



入社式

当社の入社式が、4月3日に行われました。 社長 藤田祐三のあいさつをご紹介します。

本日ここに、196名の新しい仲間をトーエネックに迎えることができ、大変うれしく思います。ここに出席している役員はもとより、全社員をあげて歓迎いたします。

ここ数年、我慢と不自由を強いられてきた新型コロナウイルスについて、対応の在り方が見直され、行動制限や水際対策が大幅に緩和されました。一方、国際情勢の不安に伴うエネルギー価格や原材料価格の高騰、あるいは米国の金利引き上げによる世界経済の下振れリスクにより、私たちの生活にも不透明感が高まっています。

このような厳しい時代でも我々は前進していかなくてはなりません。そのためには社員全員が同じ方向を向き、力を合わせる必要があります。

ここに集まっている人たちは、同期としてこれから皆さんにとってとても大切な仲間になる人たちです。入社式とそのあとに続く研修を通じて仲間意識を育み、成長の機会にしてください。

トーエネックの社員として、そして一社会人として第一歩を踏み出した皆さんに、心がけていただきたいことを3点お話しします。

1点目は安全と健康が第一ということです。

言うまでもなく企業そして皆さんの人生は「健康」を基盤にして成り立っています。災害によってその基盤が崩れることがあってはなりません。また、安全に仕事を行うには、身心ともに健康であることが不可欠です。学生時代とは生活の環境やリズムが大きく変わります。自分の体調やメンタルの不調が事故や災害につながりかねないことをよく理解し、日々の健康維持に努めてください。

皆さん全員が長きにわたって、安全で健康に仕事に取り組んでいただけることを願っています。

2点目は、トーエネックの社員としての誇りをもって仕事をしていただきたいということです。

当社の仕事には、配電分野と一般工事分野があります。配電分野では、電力の安定供給の一翼を担い、配電線工事を通じて社会インフラの整備に貢献しています。また、内線、空調管、情報通信、エネルギー事業、地中線、市場開発の一般工事分野では、企業や組織活動の発展や快適な生活環境を支えています。

どちらの分野においても、私たちの仕事の先には地域の方々や私たちが造りあげる建物を使う方々の毎日の生活があり、我々はそれを支えています。これは、当社の仕事の基本であり、私たちの使命となります。そのことを忘れないでください。

諸先輩が仕事に対して真摯に取り組んできた結果、今、我々は地域やお客さまから大きな信頼を勝ち得ています。それを誇りに仕事に取り組んでください。

3点目は、トーエネックの社員として、そして社会人として、責任ある行動をしていただきたいということです。

皆さんは今日から社会人です。社会に出れば、「新入社員だから」という言い訳は通用しません。皆さんひとりひとりがトーエネックの看板を背負っています。職場では自らを律し誠実な職務の遂行に努めてください。また私生活においても、社会のルールに反することなく、モラルある行動を心がけてください。

皆さんは、これからの時代を切り開く人材として選ばれました。心身ともに健康でたくましい社員になっていただくことを強く期待しています。



新本店ビル 建替え計画を決定

2028年度完成予定

BCP強化、カーボンニュートラル対応 などを盛り込んだ新拠点

当社は、既存の本店本館ビルを新本店ビルとして建替えすることを決定しました。

当社は、本店機能を名古屋市内にある本館と別館の2箇所に置いて事業運営を行っています。

インフラを支える企業として早期災害復旧体制を整備していますが、大規模自然災害への対応に向けて更なるBCP強化を図るため、現在の本店本館所在地に新本店ビルを建設し、本館と別館の機能を新本店に集約します。また、集約により事業運営の一層の効率化を目指します。

なお、スケジュールについて、2024年度に着工、2028年度に竣工、2029年度に移転する予定です。



▲新本店ビル(イメージ)

◆新本店ビルのコンセプト

BCP対策、感染症対策を強化した
災害などに強い建物

カーボンニュートラルを目指した
環境性能に優れた建物

働きやすい快適な職場環境を
実現する建物



▲新本店ビルの1階エントランスホール(イメージ)



▲新本店ビルの9階屋上テラスと連動したカフェテリア(イメージ)

◆新本店ビル施設の主な特徴

- 新本店ビルには、当社が独自開発したエネルギーマネジメントシステム「ToEMS」※1を導入し、ビル内のエネルギー監視・制御を行う予定です。またマイクログリッド※2を導入し、こちらにもToEMSを用いることを検討しています。

※1 設備のエネルギー監視・制御を行うシステム ※2 事業場や地域に小規模の発電所(太陽光発電など)を設置し、効率的に電力を供給する仕組み

- 新本店ビルは環境性能の高い設備とし、ZEB Ready※を取得する予定です。

※省エネと、太陽光発電などによる創エネによって、消費エネルギーを大幅に削減した建物をZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)という。なお、省エネ率を50%以上にした建物をZEB Redayという

◆新本店ビルの概要

所在地	名古屋市中区栄1丁目20-31
敷地面積	4,757㎡
延べ面積	32,970㎡
建物階高	地上9階、地下3階、塔屋1階
BCP対策	2系統受電、非常用発電機3日運転
カーボンニュートラル	ZEB Ready

■洲崎ビルを建設し本店本館を一時移転

新本店ビルが完成するまでの間、現在の本館の至近地に洲崎ビル(仮称/住所:名古屋市中区栄1丁目31)を建設し、本館内の各署が同ビルへ移転します。

新本店ビルが完成後、洲崎ビルには本店組織の一部部署および当社のグループ会社などが入居する予定です。

洲崎ビルのスケジュール(予定)

●着工:2023年4月 ●竣工:2024年9月末 ●移転:2024年12月



▲洲崎ビル(イメージ)